

商工会議所ニュース

No.21

日本商工会議所

かわら版

商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望等を行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国514力所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。

商工会議所数：514
総会員数：127万会員**◆日本商工会議所 臨時会員総会を開催**

中小企業と地域の発展を原動力に、新たな日本の再出発を



全国の商工会議所会頭・副会頭など約600人が出席した
(敬称略)

会 頭

三村 明夫
(東京商工会議所)

副会頭

佐藤 茂雄
(大阪商工会議所)



岡谷 篤一
(名古屋商工会議所)



佐々木 謙二
(横浜商工会議所)



立石 義雄
(京都商工会議所)



大橋 忠晴
(神戸商工会議所)



高向 巖
(札幌商工会議所)



竹崎 克彦
(高松商工会議所)



鎌田 宏
(仙台商工会議所)



深山 英樹
(広島商工会議所)



末吉 紀雄
(福岡商工会議所)



福田 勝之
(新潟商工会議所)

日本商工会議所は11月21日、臨時会員総会を都内で開催。三村明夫東京商工会議所会頭を第19代会頭に選出。6年間の任期を終えた岡村正会頭は名誉会頭に就任した。

三村会頭は、「新たな日本再出発の礎を築く」と題する所信を表明。商工会議所ネットワークを最大活用し、現場主義と双方向主義の実践により、会員企業の発展と地域再生を実現すると述べた。

また、大阪商工会議所の佐藤会頭、名古屋商工会議所の岡谷会頭、横浜商工会議所の佐々木会頭、京都商工会議所の立石会頭、神戸商工会議所の大橋会頭、札幌商工会議所の高向会頭、高松商工会議所の竹崎会頭、仙台商工会議所の鎌田会頭、広島商工会議所の深山会頭、福岡商工会議所の末吉会頭、新潟商工会議所の福田会頭の11人を副会頭にそれぞれ選任した。

◆日本商工会議所 会頭就任披露パーティー

1,100人が新会頭の門出を祝う

日本商工会議所は11月21日、三村明夫会頭の就任披露パーティーを都内で開催。安倍晋三内閣総理大臣をはじめ、政財界から1,100人が激励に訪れた。



来場者に挨拶する三村会頭（左）と岡村名誉会頭（左から2番目）



三村新体制に期待を込める安倍晋三内閣総理大臣



祝辞を述べる茂木敏充経済産業大臣

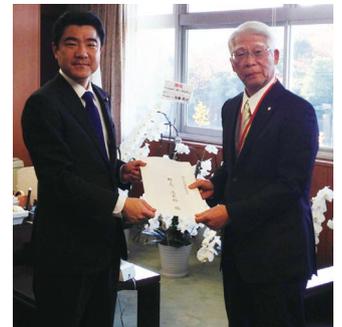
◆まちづくり要望

中心市街地の活性化を

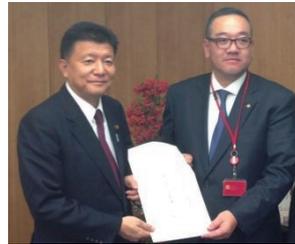
日本商工会議所は11月8日、「中心市街地活性化のさらなる加速化への支援を」を公表した。同18日、19日にまちづくり特別委員会の田辺隆一郎共同委員長（八王子商工会議所会頭）、阿部眞一委員（佐久商工会議所副会頭）らが、国土交通省の野上浩太郎副大臣、内閣府の新藤義孝特命担当大臣（地方分権改革）を相次いで訪問し、要望の実現を求めた。

本要望では、地域の都市活性化のためには、中心市街地を活性化させるとともに「計画的な都市機能の配置・集積や地域公共交通の再生な

どが一体的に行われる必要がある」と指摘。関係省庁が中心市街地活性化施策と都市再生施策を連携させるなど、政府が一体となった取り組みの必要性を強調している。



野上副大臣（左）に要望書を手渡す田辺共同委員長（右）



新藤大臣（左）に要望の実現を求める阿部委員（右）

◆経営者保証に関するガイドラインを公表

経営者の再チャレンジを促進

日本商工会議所は、経営者の再チャレンジを促進するため、全国銀行協会との共同事務局で運営する「経営者保証に関するガイドライン研究会（阿部貴明委員・日商中小企業政策専門委員、東京商工会議所墨田支部会長、丸源飲料工業(株)社長が参画）」において、12月5日、「経営者保証に関するガイドライン」を策定・公表した。

本ガイドラインの活用により、中小企業が一定の経営努力を行うことによって、「経営者保証に依存しない融資」を受けられる可能性が高まること



第3回研究会（平成25年11月22日）の様子

や、経営者（保証人）が早期に「事業再生」を決断し、債務整理を金融機関に申し出ることによって、経営者（保証人）の「保証債務履行後に残存する資産」が拡大し、再チャレンジの促進が期待される。

（お問い合わせ先）

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。